

## 令和2年 病院経営実態調査（概要）

### （1）6月中の1病院当たり入院患者数

病院総数で見ると、6月中の1病院当たり入院患者数は、6,217人（前年6月7,377人）となっており、前年に比べて1病院1カ月当たり1,160人の減少である。これを年次別にみると図1下の折れ線グラフのようになっている。

### （2）6月中の1病院当たり外来患者数

病院総数で見ると、6月中の1病院当たり外来患者数は、9,833人（前年6月10,978人）となっており、前年に比べて1病院1カ月当たり1,145人の減少である。これを年次別にみると図1上の折れ線グラフのようになっている。

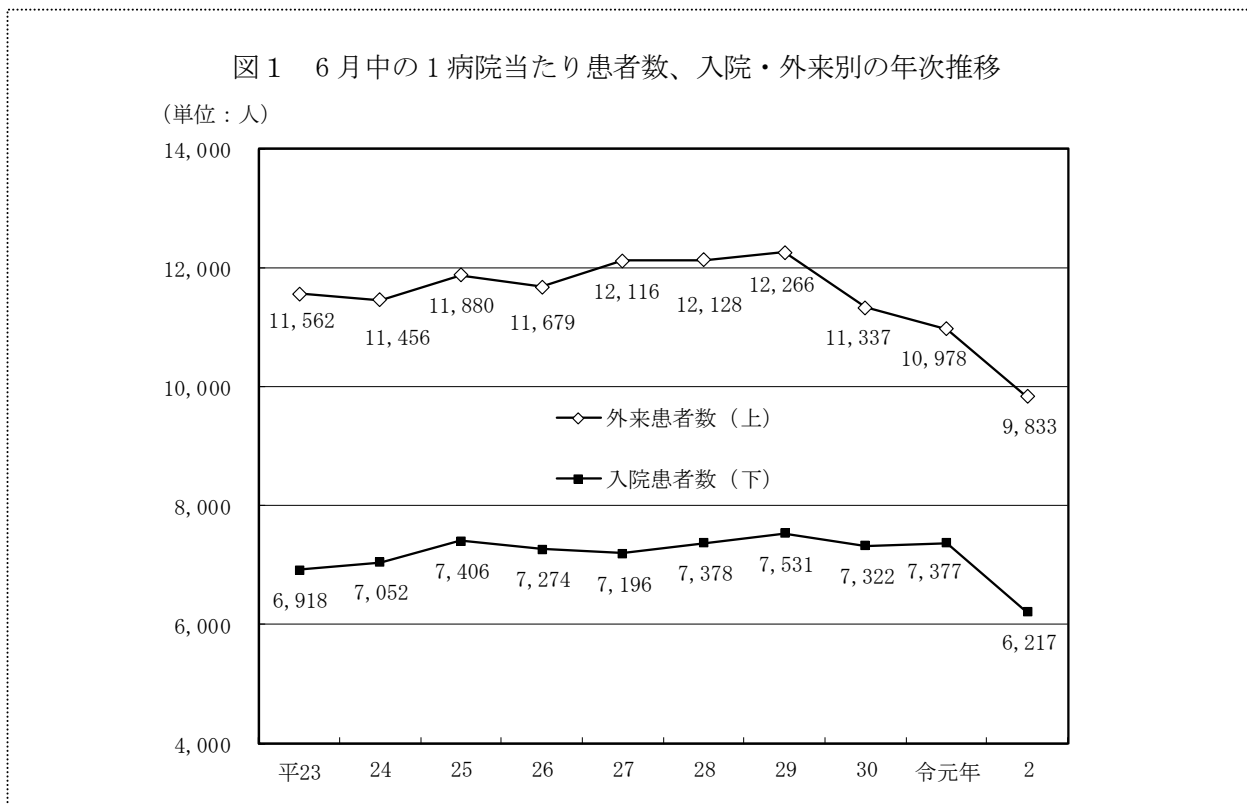


表1 6月中の1病院当たり入院患者数、入院・外来別の年次推移、病床規模別

種類・規模 年次	総数	一般病院									精神科 病院	
		総数	20～ 99床	100～ 199床	200～ 299床	300～ 399床	400～ 499床	500～ 599床	600～ 699床	700床 ～		
入院	平成28	7,378	7,437	1,391	3,430	5,538	7,625	10,484	13,118	16,111	20,149	6,320
	29	7,531	7,601	1,437	3,506	5,612	7,803	10,336	13,244	15,679	20,151	5,852
	30	7,322	7,345	1,514	3,552	5,707	7,702	10,625	13,078	15,795	20,987	6,849
	令和元	7,377	7,415	1,444	3,660	6,010	7,879	10,356	13,361	16,333	21,334	6,482
	2	6,217	6,250	1,385	3,394	5,111	7,048	9,049	11,673	13,510	17,439	5,409
外来	平成28	12,128	12,605	2,801	5,768	8,766	13,093	17,507	22,402	26,325	36,942	2,769
	29	12,266	12,661	2,652	5,926	9,059	12,574	17,188	22,942	25,417	34,762	2,724
	30	11,337	11,729	2,972	5,577	8,777	12,120	16,869	21,303	25,170	34,209	3,018
	令和元	10,978	11,315	2,724	5,233	8,734	11,763	16,804	20,560	25,425	31,920	3,081
	2	9,833	10,113	2,762	5,008	7,932	10,883	15,663	19,504	22,937	28,020	3,024

### (3) 100 床当たり収支金額

6 月中の総費用は 215,538 千円（前年 6 月比・伸び率 1.2%減）、医業費用は 212,478 千円（前年 6 月比・伸び率 0.9%減）となっている。また、医業費用のうち給与費は 111,738 千円（前年 6 月比・伸び率 0.3%増）、材料費は 52,839 千円（前年 6 月比・伸び率 2.1%減）、経費は 32,039 千円（前年 6 月比・伸び率 1.2%減）となっている。

なお、材料費のうち薬品費は 32,309 千円（前年 6 月比・伸び率 0.4%減）となっており、経費のうち委託費は 16,761 千円（前年 6 月比・伸び率 1.2%増）となっている。

6 月中の総収益は 193,478 千円（前年 6 月比・伸び率 5.5%減）、医業収益は 188,957 千円（前年 6 月比・伸び率 5.8%減）となっている。また、医業収益のうち、入院収入は 124,498 千円（前年 6 月比・伸び率 6.6%減）、外来収入は 58,832 千円（前年 6 月比・伸び率 2.0%減）となっている。

100 床当たり収支金額を科目・年次別にみると表 2 のとおりであり、さらに、主な科目について年次別にみると図 2、3 のようになっている。

表 2 100 床当たり収支金額、科目・年次別

（金額単位：千円）

科 目	平成28年6月	平成29年6月	平成30年6月	令和元年6月	令和2年6月
	【 費 用 】				
総 費 用	206,501	210,950	211,176	218,132	215,538
I 医業費用	201,708	206,751	207,190	214,310	212,478
1. 給 与 費	104,156	107,251	107,926	111,451	111,738
2. 材 料 費	52,019	52,658	52,568	53,945	52,839
うち薬品費	30,595	30,903	31,075	32,431	32,309
3. 経 費	29,496	30,805	30,477	32,426	32,039
うち委託費	15,497	15,990	16,070	16,568	16,761
4. 減価償却費	13,646	13,613	13,931	14,073	13,673
5. 資産減耗損	491	400	323	349	229
6. 研究・研修費	972	1,056	955	990	900
7. 本部費分担金等	928	968	1,010	1,076	1,059
II 医業外費用	3,262	3,025	2,865	2,464	2,407
III 特別損失	1,531	1,174	1,121	1,358	653
	【 収 益 】				
総 収 益	194,139	198,961	198,367	204,772	193,478
I 医業収益	189,383	194,735	194,097	200,610	188,957
1. 入院収入	125,838	129,191	129,637	133,350	124,498
2. 室料差額収入	2,246	2,254	2,306	2,404	2,111
3. 外来収入	57,089	58,776	57,783	60,056	58,832
4. 公衆衛生活動収入	1,550	1,761	1,555	1,720	1,227
5. 医療相談収入	2,133	2,432	2,277	2,365	1,981
6. その他の医業収入	527	322	503	715	308
II 医業外収益	3,486	3,467	3,688	3,404	4,016
III 特別利益	1,269	759	582	758	505
総収益 - 総費用	△ 12,362	△ 11,989	△ 12,809	△ 13,360	△ 22,060
医業収益 - 医業費用	△ 12,325	△ 12,016	△ 13,093	△ 13,700	△ 23,521
総費用／総収益×100	106.4	106.0	106.5	106.5	111.4
医業費用／医業収益×100	106.5	106.2	106.7	106.8	112.4
病 院 数	638	629	644	635	659
平 均 病 床 数	315	320	310	306	295

図2 100床当たり総費用／医業費用／給与費／材料費の年次推移

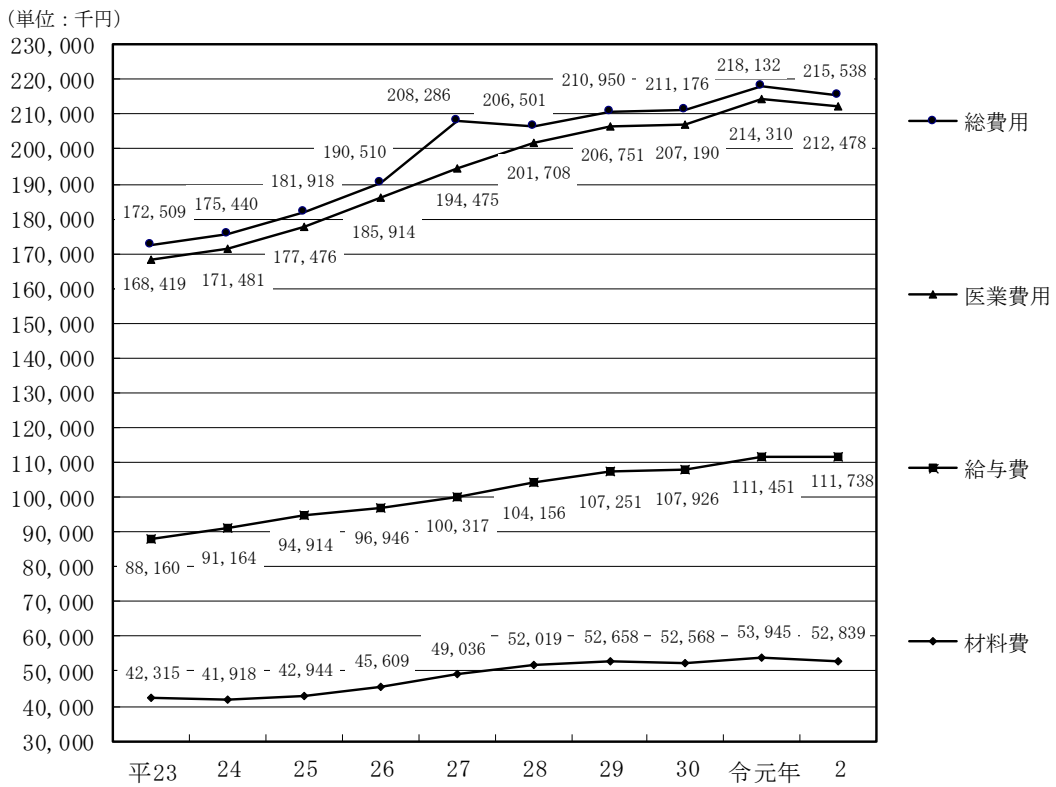
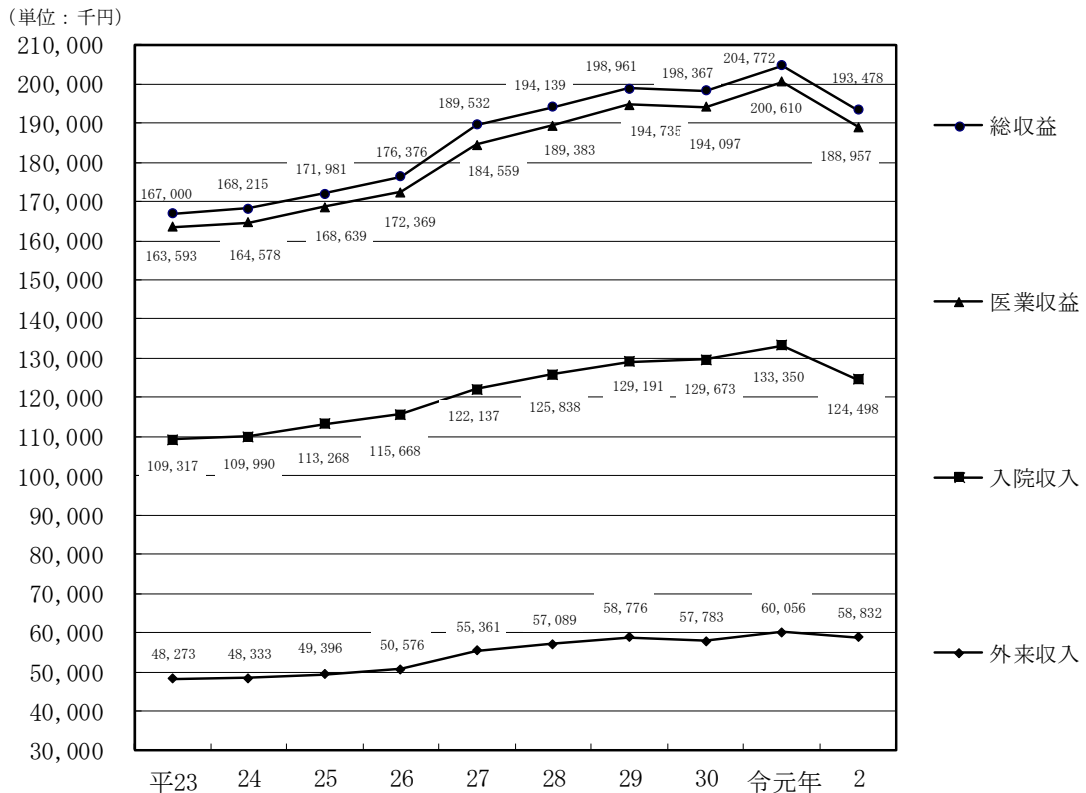


図3 100床当たり総収益／医業収益／入院収入／外来収入の年次推移



#### (4) 医業収益 100 対収支金額割合

医業収益を 100.0 とした場合、総費用は 114.1 (前年 6 月 108.7) で、前年に比して費用の割合が増加している。総費用のうち給与費が 59.1 (前年 6 月 55.6) と 5 割以上を占め、材料費は 28.0 (前年 6 月 26.9) であり、そのうち薬品費は 17.1 (前年 6 月 16.2)、経費は 17.0 (前年 6 月 16.2)、そのうち委託費は 8.9 (前年 6 月 8.3) となっている。

また、総収益は 102.4 (前年 6 月 102.1) となっているのに対して、入院収入は 65.9 (前年 6 月 66.5)、外来収入は 31.1 (前年 6 月 29.9) となっている。

表 3 医業収益 100 対収支金額割合、主な科目別・年次推移

科 目	平成 28 年 6 月	平成 29 年 6 月	平成 30 年 6 月	令和元年 6 月	令和 2 年 6 月
総 費 用	109.0	108.3	108.8	108.7	114.1
医業費用	106.5	106.2	106.7	106.8	112.4
うち給与費	55.0	55.1	55.6	55.6	59.1
うち材料費	27.5	27.0	27.1	26.9	28.0
うち薬品費	16.2	15.9	16.0	16.2	17.1
うち経費	15.6	15.8	15.7	16.2	17.0
うち委託費	8.2	8.2	8.3	8.3	8.9
医業外費用	1.7	1.6	1.5	1.2	1.3
特別損失	0.8	0.6	0.6	0.7	0.3
総 収 益	102.5	102.2	102.2	102.1	102.4
医業収益	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
うち入院収入	66.4	66.3	66.8	66.5	65.9
うち外来収入	30.1	30.2	29.8	29.9	31.1
医業外収益	1.8	1.8	1.9	1.7	2.1
特別利益	0.7	0.4	0.3	0.4	0.3

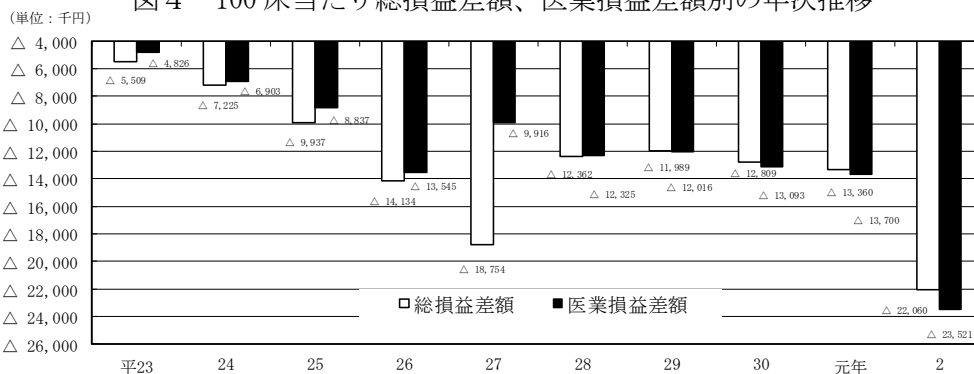
#### (5) 100 床当たり総損益差額および医業損益差額の状況

総費用は 215,538 千円 (前年 6 月比・伸び率 1.2%減) であるのに対して、総収益は 193,478 千円 (前年 6 月比・伸び率 5.5%減) となっており、総収益から総費用を差し引くと△22,060 千円 (前年 6 月△13,360 千円) の赤字となっている。その結果、総費用対総収益比率は、111.4% (前年 6 月 106.5%) になっている。

医業費用は 212,478 千円 (前年 6 月比・伸び率 0.9%減) であるのに対して、医業収益は 188,957 千円 (前年 6 月比・伸び率 5.8%減) となっており、医業収益から医業費用を差し引くと△23,521 千円 (前年 6 月△13,700 千円) の赤字となっている。その結果、医業費用対医業収益比率は、112.4% (前年 6 月 106.8%) になっている。総損益差額および医業損益差額を年次別にみると図 4 のようになっている。

なお、この調査では、総費用は、医業費用+医業外費用+特別損失であるが、総収益は、医業収益+医業外収益+特別利益であり、不採算部門等の医療に対し地方公営企業法に基づき地方公共団体が負担すべきものとされている負担金等を控除して集計している。

図 4 100 床当たり総損益差額、医業損益差額別の年次推移

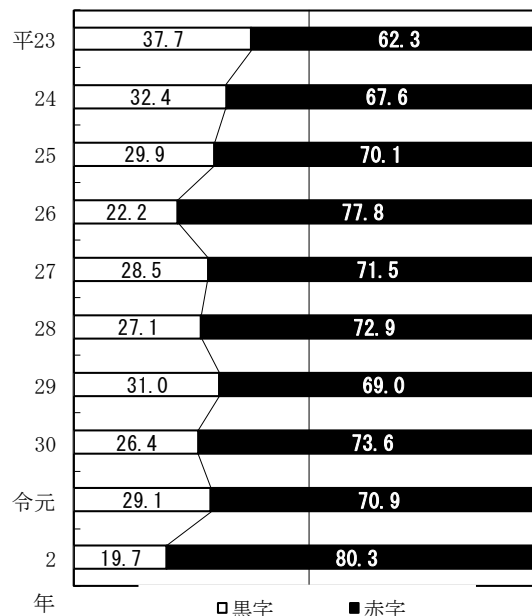


(6) 6月1カ月分の総損益差額からみた黒字・赤字病院の数の割合（他会計負担金・補助金等は総収益から控除した。また、6月1カ月分の総費用と総収益の差額により黒字・赤字状況を判別した場合の病院数の割合である。）

今回の調査において回答のあった病院 659 院のうち 19.7%（130 病院）の病院が黒字となっていて、赤字病院数の割合は 80.3%（529 病院）であった。これを年次別にみると図 5 のようになっている。

開設者別でみると、自治体病院 296 病院のうち 7.8%（23 病院）が黒字となっていて、赤字病院は 92.2%（273 病院）であった。（この場合、不採算部門等の医療に対し、地方公営企業法に基づき地方公共団体が負担すべきものとされている負担金等は総収益から除いて仮定計算を行っているため、法令に基づく病院決算時点での黒字・赤字とは異なる。）その他公的病院では、190 病院のうち 21.6%（41 病院）が黒字となっていて、赤字病院は 78.4%（149 病院）であり、私的病院では、173 病院のうち 38.2%（66 病院）が黒字となっていて、赤字病院は 61.8%（107 病院）であった。

図 5 6月1カ月分の総損益差額からみた黒字・赤字病院の数の割合（%）年次推移



(7) 常勤職員 1 人当たり平均給与月額

常勤職員 1 人当たり平均給与額は 424 千円であり、職種別にみると、医師 1,068 千円、看護師 356 千円、准看護師 314 千円、看護業務補助者 217 千円、薬剤師 377 千円、その他の医療技術員 331 千円、事務職員 297 千円、技能労務員 257 千円となっている。